

# さとう ゆみ

## きらめく未来づくり通信

2016年10月 NO. 27 ~9月議会報告~

〒480-1157長久手市桜作708

TEL & FAX/0561-76-7811

携帯/090-5863-9971

E-mail/info@satoyumi.net

☆さとうゆみ議会報告会☆

11/26(土)14時~16時

長久手交流プラザ1階



### 平成27年度一般会計決算を審議 リニモへ10億円!

今議会で、昨年度の長久手市の一般会計(歳入199億円、歳出190億円)がどのように使われたか、決算を審議しました。



経営難のリニモには、現金で9億1100万円を出し、さらに市が銀行から借り入れてリニモ会社に貸したお金が戻ってこないため市が肩代わりして返済した分が1億1200万円あったので、合計10億円以上を使いました。また、東小学校の校舎増築工事に3億8081万円(2カ年工事で平成26年度は1億9601万円)、市が洞学童保育所建設工事に1億1190万円など、引き続き子どもの数の増加に対応した支出が多くなっています。

平成27年度も人口増加、新築家屋の増加により、税収は伸びました。個々の事業では、改善すべき点が多々見受けられたので、今議会で出た指摘をこれから作成する平成29年度予算に反映するよう求めます。

### 墓園事業は大丈夫か? 平成27年度卯塚墓園事業決算から

平成27年度の卯塚墓園事業特別会計決算を審議した中で問題点が見えてきました。市は、現在の市長就任直後の平成24年度予算で墓園用地(12億円)を購入し、平成27年度から販売を開始しました。



平成27年度当初予算では、使用料として2億171万4000円を確保する予定でしたが、実際に入ってきたのは1億4320万円でした。芝生墓所(永代1基100万円)の販売が伸び悩んだことに加え、販売開始時期が遅れて年間管理料(1基8000円)の徴収を見送ったことが主な要因です。また、当初予算には、管理棟の建設費が計上されており、ここで販売事務などを行う予定としていましたが、市の確認不足により県の許可が下りず、いまだに建てられていません。市は、指定管理者に管理運営をしてもらうとの方針を示していましたが、現在も市役所環境課の職員が販売の仕事をしています。

行政が進めることにはあまりにも無計画です。計画をしっかり作り、計画に沿って事業を進めていく努力が必要だと考えます。

### なぜこんなことに??? 長久手市役所庁舎建て替えの基本構想

長久手市役所本庁舎は築50年が経過しています。人口は当時の8300人から5万5000人を超えるまでに増加しました。建物の老朽化と事務スペースの不足から新庁舎に建て替えるための基本構想が作られました。



市が基本構想の作成を委託したコンサルタント会社は、平成19年の都市計画法改正により市街化調整区域に新たに庁舎は建てられなくなったことを見落とし、現在の市役所北側に新たな庁舎を建てる案を出してきました。市職員も法改正を把握せず、コンサルタント会社の提案のとおりを考えていましたが、それはできないことが明らかになりました。既存の場所に建て替えることはできるため、市は現在の市役所の敷地内で建て替える方針としていますが、面積は広くありません。

基本構想では、新規に土地を取得し、体育館を横に建てる内容となっていました。体育館は庁舎の次の段階だと切り離されました。法改正の見落としという基礎部分の誤りであることから、限られた中で判断をして進めていくのではなく、立ち止まって1からやり直す必要があると考えます。

### ふるさと納税の制度、長久手にはマイナス

平成27年度に市は14万円の寄附を受け、お礼の品(あぐりん村の新鮮野菜ボックス)の送付と広告料に14万6000円を使いました。市民が平成27年度に他の市町村へ寄附した金額は合計3071万円で、寄附金控除により945万円の市民税減収となりました。市としては返礼品競争にのっていきつもりはないとの考えで、この先も減収が続くと予想されます。豪華な返礼品合戦になっている制度自体にも問題があると考えます。



←市施行の公園西駅周辺区画整理事業の商業街区にてイケア(北欧の家具店)の建設工事が進められています。  
平成29年秋にオープン予定。

## 小中学校の普通教室にエアコンの設置を

Qさとう 昨今の地球環境の変化により7月や9月も温度、湿度の高い日が多い。教育環境の整備として小中学校の普通教室にエアコン設置が必要だと考えるが、どうか。



A教育部長 温度と暑さ指数「WBGT」の調査を行い、教育委員会で議論を継続していく。

### ～さとうゆみの考え～

文部科学省は、教室の温度として10度以上30度以下であることが望ましいとしています。昨年の計測結果によると、普通教室で30度を超過している日が目立ちました。

エアコン設置には導入費、ランニングコストがかかりますが、市は昨年度リニモに10億円を出したので、教育環境の整備にもお金をかけていくべきだと考えます。全国的にも普通教室へのエアコン設置が進んでおり、本市の教育委員会において設置に向けた積極的な議論がなされることを期待します。

## 保育園は生後2カ月から入園できるようにすべきではないか

Qさとう 市の保育園に入園できる基準を生後6カ月からとしている理由は何か。

A福祉部長 うつぶせ寝などによる突然死症候群のリスクがあるためである。

Qさとう 産後8週間を過ぎると仕事復帰する人がいる。保育園は虐待やDV、親の病気の場合も受け入れるとしている。近隣の名古屋市、瀬戸市、尾張旭市、日進市の保育園は生後2カ月から受け入れており、本市も体制を整えるべきではないか。

A福祉部長 安全な環境で保育できるよう課題を研究し、先行して実施している自治体を研究したい。

### ～さとうゆみの考え～

長久手市の保育園は、生後6カ月からしか受け入れません。愛知県下でも多くの市町は生後2カ月から受け入れており、本市の体制は不十分だと考えます。労働基準法では「産後8週間を経過しない女性を就業させてはならない」としていますが、8週間を過ぎると仕事復帰する人がいます。また、虐待やDV、親の病気の場合に身近な保育園でフォローすることも必要だと考えます。

認可外保育施設に子どもを預ける保護者に市が出す助成金も生後6カ月からしか対象とならないため、生後2カ月から対象とすべきと提案しました。

## 高齢者が暮らしやすいまちへ

Qさとう 「介護老人保健施設」を建てることが決まっているが、完成すると市民にどのような効果があるか。

A福祉部長 医療機関等から病状が安定して在宅復帰を目指す要介護認定者が医療ケア、リハビリテーション等を受ける施設である。自宅に戻った後も併設予定のデイケアやショートステイを利用できる。

Qさとう N-バスを日常生活の移動手段としている高齢者も多い。N-バスは年末年始6日間を運休しているが、運行できないか。

A福祉部長 利用者のニーズや他市町の状況を情報収集し研究したい。

### ～さとうゆみの考え～

平成29年度末に100床の「介護老人保健施設」が市内に開設され、施設面で一歩前進します。

N-バスは「高齢者や子ども等の交通弱者の社会参加の促進」を運行目的の1つとしており、現在6日間運休としている年末年始も動かすことが必要だと考えます。

介護保険制度の大幅改正により、本市でも平成29年3月から要支援1、2の人の訪問型サービスと通所型サービスが介護給付から市の事業に移行されます。市町村によって内容に差が出てくるため、市が進める状況をよく確認し、高齢者が暮らしやすいまちづくりに取り組んでいきます。



### ☆さとうゆみプロフィール☆

1978年名古屋市名東区生まれ、2000年南山大学文学部卒業、損害保険会社に勤務、2011年市民活動を経て33才で長久手町議会議員に初当選、2015年2期目当選（現在、教育福祉委員会委員長、議会だより編集特別委員会委員長）  
家族…夫、息子(中学2年生)、娘(小学2年生)

さとうゆみは、どの政党にも属さず市民の立場で発言します！

全国で議員に対する不信感が高まっていますが  
さとうゆみは地道に、誠実に活動することをお約束  
致します。私の日々の活動については、ブログ  
「きらめく未来づくり日記」をご覧ください。

